

移動スーパーが町内全域を廻っています!

日々のお買い物を支援するため、株式会社「いなげや」さんによる、生鮮食品や日用品などの移動スーパー事業が始まりました!ご自宅の近くで、見て、選んで、お気軽にお買い物ができます。ぜひご利用ください。

販売エリアや商品のご要望・ご質問は

問 株式会社いなげや 移動スーパー
販売パートナー 中野 ☎ 090(4076)3799
(土日を除く午前9時~午後5時)

その他のご質問は

問 高齢介護課 長寿いきがい班 ☎(内線)3338

移動スーパーの利用方法

(停車販売中は、どなたでもご利用できます)

●販売商品は、約400品目、約1,200点

野菜や果物、お魚、お肉、惣菜、パン、お菓子や調味料、トイレットペーパーなどの日用雑貨など。

●販売価格は、

「いなげや厚木三田店の店頭価格+1品当たり20円」

●毎週、同じ時間と場所で販売

商品を積んだ移動販売車(とくし丸)が、毎週同じ曜日・時間・場所にやってきます。

●希望の商品が乗っていなかった時は…

販売パートナーに、遠慮なくご相談ください。
いなげや厚木三田店の取扱商品なら注文できます!



販売エリア・到着時間

※到着時間は予定です。販売ポイントの近くになったら音楽を流します。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 11時~ 半原地区	午前 11時~ 半原地区	午前 11時30分~ 中津地区	午前 11時~ 半原地区	午前 11時~ 半原地区
午後 1時30分~ 田代地区	午前 11時40分~ 田代地区	午後 0時20分~ 半原地区	午後 1時20分~ 田代地区	午前 11時40分~ 田代地区
午後 1時50分~ 角田地区	午後 2時50分~ 角田地区	午後 1時50分~ 田代地区	午後 1時40分~ 角田地区	午後 2時50分~ 角田地区
午後 2時40分~ 三増地区			午後 2時20分~ 三増地区	
午後 3時30分~ 中津地区			午後 3時20分~ 中津地区	

注意事項 ●支払いは現金のみです。 ●酒類・タバコの販売はありません。 ●買い物袋をお持ちください(レジ袋は有料)。
●天候などにより、運行スケジュールが変更・中止になる可能性があります。

キャンパスライフ・フリー自習室 「あいGAKU」が 8月1日からオープンします

問 政策秘書課 企画政策班 ☎(内線)3218

通信制課程などの学生や社会人などが学び集い、交流を図りながら学習できる「あいGAKU」が8月1日(木)からオープンします。

利用には事前登録と、事前予約が必要になりますので、7月16日(火)公開予定の「あいGAKU」ホームページから、登録と予約をしてください。

詳しくは町ホームページをご覧ください。



町ホームページ
「キャンパスライフ・フリー自習室
「あいGAKU」」



自習室から見える自然豊かな景色

- 場所 愛川繊維会館(レインボープラザ)3階
- 休室日 土・日・祝日・レインボープラザの休館日
- 開室時間 午前10時~午後4時
- 対象者 16歳以上の方

※Wi-Fiが設置された無料の自習スペースになります。

7月30日(火)・31日(水)に 自由見学会を開催します

当日は利用登録や実際に通信制大学を利用した方の話を聞くことができますので、ぜひご来場ください。

物価高騰等対策事業などを盛り込んだ 補正予算が可決!

総額 約 **4億1千万円**

町民皆さんの生活を守るため、物価高騰等対策事業や新型コロナウイルスワクチン接種事業などを盛り込んだ補正予算が町議会6月定例会において全会一致で可決されました。事業の実施にあたっては、国からの補助金などを活用します。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 (9,881万7千円)

問 健康推進課 健康づくり班 ☎(内線)3345



本年度の秋以降に実施される新型コロナウイルスワクチン接種について、町では「いのちを守る基金」などを活用し、**自己負担額を1,500円**として実施します。

●対象 65歳以上の方および60歳から64歳までの基礎疾患を有する方

●自己負担額 1,500円(住民税非課税世帯の方などは免除)

※国の標準的な自己負担額は7,000円

定額減税しきれないと見込まれる方への給付金(2億1千万円)

問 税務課 町民税班 ☎(内線)3273

定額減税の対象者1人につき所得税3万円および個人住民税1万円の減税額を控除しきれないと見込まれる方へ調整給付金を支給します。詳しくは広報あいかわ8月1日号でお知らせします。

住民税非課税世帯等に対する 緊急支援給付金(5,600万円)

問 福祉支援課 地域福祉班 ☎(内線)3353

令和6年度において新たに住民税非課税となる世帯および住民税均等割のみ課税となる世帯に対し10万円を支給します。詳しくは広報あいかわ8月1日号でお知らせします。

子育て世帯加算分(450万円)

問 子育て支援課 子ども福祉班 ☎(内線)3365

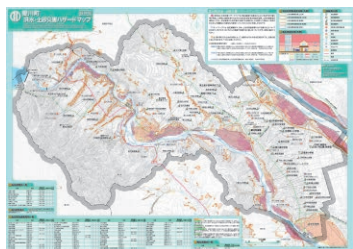
緊急支援給付金の対象世帯に対し、当該世帯で扶養している18歳以下の児童1人当たり5万円を加算給付します。詳しくは広報あいかわ8月1日号でお知らせします。

台風などの風水害に備えましょう

問 危機管理室 危機管理班 ☎(内線)3782

台風や集中豪雨のシーズンを迎えます。災害から自分自身や家族の命を守るため、重要な4つのポイントを確認しましょう。

1 事前にハザードマップで自宅周辺の 危険箇所を確認しましょう



町ホームページ「愛川町洪水・土砂災害ハザードマップ」

2 避難所の確認をしましょう

避難所や避難経路、危険な場所などを確認し、できれば実際に歩いてみましょう。



3 非常持ち出し袋を準備しましょう

食料や水、懐中電灯など非常時に必要なものを準備しておきましょう。



4 情報を入手しましょう

町は、防災行政無線の情報をさまざまな媒体で発信しています。

●音声自動応答サービス

☎ 0120(530)310(通話無料)

防災行政無線の内容を、フリーダイヤルで聞くことができます。



●テレビ神奈川(tvk)データ放送

インターネット環境がなくても、ご自宅のテレビで防災行政無線の内容などをご覧いただけます。

●防災行政無線戸別受信機

屋内で防災行政無線と同じ放送を聞くことができる戸別受信機を、ご希望の方に有償(1万円)で配布しています。



●SNSや電子メールでも 災害・避難情報を発信しています。



愛川町の
公式X(旧Twitter)



愛川町の
LINE公式アカウント



愛川町の
メール配信サービス



避難所運営訓練を実施

6月22日、大規模災害に備えるため、愛川中原中学校の体育館や中庭などで、避難所運営訓練を実施しました。

当日は、各行政区長をはじめ、避難所運営委員や町内の防災士などが参加し、避難者の受け入れ、クイックパーティション・簡易ベッド・マンホールトイレなどの設置訓練、日用品での応急救護、毛布担架による搬送体験、炊き出し訓練などを行いました。

ご活用ください!土のうステーション

大雨による冠水・浸水などの被害を未然に防ぐため、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション(土のう置き場)」を半原出張所跡地に設置していますので、ご活用ください。なお、緊急時には消防署本署でも土のうを配布します。

